

平成21年5月27日

平成20年度表彰について

社団法人におい・かおり環境協会
表彰委員長 深 澤 修

平成20年度の表彰を平成21年度の定期総会において行うこととし、機関誌「におい・かおり環境学会誌」（平成20年9月号）および協会ホームページへの掲載により会員から表彰候補者推薦募集を行った。推薦された者の中から各賞選考部会における検討結果を受けて表彰委員会で審議し、以下のとおり各賞の受賞者を決定した。

1. 功労賞 (敬称略)

功労賞は本会の会員であり、本会の発展に貢献もしくは、臭気に関する分野において特に優れた功績を認められた個人に、贈呈されるものである。

○ 鈴木 邦威 エンザイム株式会社 代表取締役社長 (受賞理由)

鈴木邦威氏は、表彰制度創設当初から技術賞選考委員、同部会長として尽力されるとともに監事として長年にわたり当協会の運営に尽力された。さらに、臭気対策アドバイザー制度の創設およびその運営に協力するなど当協会の充実・発展に尽くされた功績は誠に大きなものがあります。

2. 学術賞 (敬称略)

学術賞は本会の会員であり、においに関する論文、著作等学術的研究成果が特に優れた個人に、贈呈されるものである。

○ 岩下 剛 東京都市大学 工学部建築学科 教授 (受賞理由)

岩下剛氏は、建築の観点から室内空気のおいについての研究に取り組み、室内汚染物質について嗅覚による空気汚染評価や機器分析によるVOC等の測定のほか、快適性に及ぼす影響や換気による臭気の軽減効果について調査するなど、種々の室内空気評価に嗅覚を用いた感覚評価を取入れた研究は、快適な住環境の創造に大きな成果をもたらしています。

3. 技術賞 (敬称略、順不同)

技術賞は本会の正会員、公共会員および賛助会員である法人、これらに所属する個人またはグループで、臭気に関する調査研究又は臭気対策技術等に関して顕著な貢献があったと認められる者に、贈呈されるもので次の1社1個人に決定した。

○ **新エポリオン 株式会社** 代表取締役社長 石田伸二

(受賞理由)

新エポリオン株式会社は、ベタイン構造を持つ消臭剤を独自に開発し、同消臭剤の原体製造からフォーミュレーションまで一貫した製造技術により広範な種類の最適消臭剤の設計を可能とした。これら種々の用途向けに設計された消臭剤は、多数の消臭剤メーカーにOEM供給をされるなど吸気問題を抱える事業所における臭気対策に大きく貢献されました。

○ **村上栄造** 株式会社朝日工業社 技術研究所 副主任研究員

(受賞理由)

村上栄造氏は、既存の酸化チタン光触媒空気清浄機の問題点、酸化チタン添着活性炭繊維フィルタユニット等のガス除去メカニズムを明らかにするとともに、それらを組み込んだ光触媒空気清浄機を開発したほか、光触媒フィルタ表面での環境微生物の増殖を抑制する空気清浄機や光触媒脱臭ユニット等を開発するなど、臭気環境の知覚空気質制御に適用できる光触媒脱臭システムの構築に大きく貢献されました。

4. におい・かおり環境賞

(敬称略、順不同)

におい・かおり環境賞は本会の会員および会員外にかかわらず、良好なかおり環境の創出、保全に尽力し、地域のかおり環境の向上に顕著な貢献があったと認められる個人および団体等に、贈呈されるもので次の1個人2法人に決定した。

○ **中村 祥二** 国際香りと文化の会 会長

(受賞理由)

中村祥二氏は、かおりの第一人者として広く知られており、その香に関する幅広い研究はバラと蘭の花香や調香の領域だけでなく、歴史調査、人間の生理心理などへの影響にまで及んでいる。また、国際香りと文化の会の会長として香り文化の普及に尽力されるなど、香りの世界における啓蒙に貢献されました。

○ **遠州中央農業協同組合（香の丘 茶ピア）** 経営管理委員会会長 長谷川鍵一

(受賞理由)

香の丘茶ピアは、お茶の栽培、製造工程などを体験的実感的に理解して貰おうという香の体験施設ともいべき施設で、嗅覚・触覚・視覚・味覚を通して、手づくりの楽しさとお茶の本来の香りを実感することができる。また、香の丘茶ピアは小中高生の総合学習等にも使われるなど地域の良好なにおい・かおり環境の創出・保全、向上に貢献されています。

○ **特定非営利活動法人バラ文化研究所** 理事長 前原克彦

(受賞理由)

バラ文化研究所は、バラの原種等の収集・保存、栽培技術に関する調査・研究事業などを行うとともに、佐倉市との協働により開園した「佐倉草ぶえの丘」のバラ園を

訪れる訪問者が五感を通じてバラを学べる機会を提供している。また、ばら園の維持管理に年間延べ3,400人のボランティアが参加するなど、地域の良好なにおい・かおり環境の創出・保全、向上に貢献されています。